

# 《 競 技 注 意 事 項 》

- 1 本大会は、2023年（公財）日本陸上競技連盟規則および以下の競技注意事項により実施する。
- 2 トラック競技におけるレーン順は、プログラム記載の左側番号で示す。
- 3 ウォーミングアップは補助競技場で行うこと。（補助競技場開放時刻 7：30～16:00）  
なお、7:30～8:50の間、練習場として本競技場を開放する。
- 4 招集について
  - (1) 招集所は設置しない。
  - (2) 招集完了時刻（競技開始時刻の10分前）までに各種目のスタート地点付近で、出発係による胸ナンバーカード及び背ナンバーカード（番号はレーン番号、各自準備）のチェックを受ける。その際シール式腰ナンバーカードを受け取り、右腰に付ける。また、係員の指示に従いスタートラインに整列する。
  - (3) 招集完了時刻に遅れた者は、当該種目を棄権したものとみなし処理する。
  - (4) 出場競技種目を棄権する場合は、受付（競技場入口）で棄権届を記入し提出する。また、突発的な事故等で棄権する場合は、スタート地点付近で係員へ申し出る。
- 5 競技について
  - (1) 規格外シューズ（底の厚さが25mmを超えるのものなど）の使用は認めない。  
ただし、小学生に限り使用を認める。  
※主催者が必要と認めた場合は、競技役員がシューズの確認を行うことができる。仮にレース後に規定外シューズの使用が認められたときは「失格」となり記録を認めない場合もある。
  - (2) 3000m 及び 5000m では二段階スタートを実施する。係員の指示に従う。
- 6 その他
  - (1) プログラム記載の個人情報は、取得の際に特定した利用目的の範囲内で、適正に利用する。  
なお、競技会の映像や写真、記事、個人記録等は主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネット等の媒体に掲載することがある。
    - ① COVID-19の感染を拡大させないために、基本的な感染防止策（必要な場面でのマスクの着用、手洗い、三密の回避等）を心掛ける。なお、室内走路を待機場所とすることは禁止とする。  
※主催者は、covid-19対策はするが、感染等に関する責任は負わない。
  - (2) 競技者受付は正面スタンド入口付近に設置する。
  - (3) 主催者において参加者全員が被保険者として、スポーツ保険に加入する。また、主催者側は事故に対する応急処置はするが、その後の責任は負わない。
  - (4) 大会期間中の貴重品の管理は各自行う。
  - (5) ごみはすべて持ち帰る。